



富山県美術館 企画展
瀧口修造／加納光於《海燕のセミオティック》2019
詩人と画家の 出会い 交流 創造 関連イベント



林浩平氏講演会

「詩人 加納光於 — 稲妻捕りの詩学」

加納光於《稲妻捕り》Elements No.11 1977年 作家蔵

詩人、日本文学研究者である林浩平氏を迎え、「詩人 加納光於 — 稲妻捕りの詩学」と題した講演会を行います。林氏は2017年、富山県美術館開館記念連携企画として、高志の国文学館にて文学講座、「詩人瀧口修造を読む」にご登壇されています。今回は、瀧口修造と交流のあった加納光於による展覧会「瀧口修造／加納光於《海燕のセミオティック》2019 詩人と画家の 出会い 交流 創造」の関連イベントとして、加納氏の作品の中でも重要な位置を占める《稲妻捕り》シリーズを中心に、加納氏の作品など、詩人である林氏の視点からお話しいただく予定です。



林浩平

詩人、文芸評論家、日本文学研究者。和歌山県出身。大学卒業後7年間をNHKにディレクターとして勤務する。恵泉女学園大学にて10年間特任教授をつとめ、2018年3月に特任期間の終了により退職。現在は、恵泉女学園大学、早稲田大学法学部、武蔵野美術大学、跡見学園女子大学、名古屋芸術大学で非常勤講師を兼任する。

日時：12月7日(土)14:00～(約90分)

講師：林浩平氏(詩人)

会場：富山県美術館 3階ホール ※会場での飲食、録音・撮影などはできませんのでご了承ください。

定員：100名(当日先着順)

参加：無料

富山県美術館

〒930-0806 富山県富山市木場町3-20 tel.076-431-2711 fax.076-431-2712

Toyama Prefectural Museum of Art and Design 3-20 Kiba-machi, Toyama City, Toyama, 930-0806, Japan tel. +81-76-431-2711